

しもすわフォトストーリー まちの話題を写真でご紹介します。

4/7  
金

## 子ども未来議会の意見を反映 赤砂崎にバスケットゴールを設置

赤砂崎公園北側、多目的広場にバスケットゴールを1台設置しました。昨年の「しもすわ未来議会」で中学生からの提案を受けて事業を実現化しました。

ゴールは誰でも自由に使うことができます。なお、ダンクシュート等危険行為はご遠慮ください。

広場を貸切りにして利用する場合は事前に予約が必要になりますので、下諏訪町建設水道課都市整備係まで問い合わせください。



4/29  
土

## 小学生、一般ともに大健闘! 市町村対抗駅伝競争大会

松本平広域公園陸上競技場で行われた市町村対抗駅伝競争大会に下諏訪町選手団が出場しました。

結果は小学生が総合14位で町の部2位、一般が総合21位で町の部3位と、町の部でダブル入賞の好成績をおさめました。

下諏訪町の代表として力強い走りと、苦しい場面で逆転するなど粘り強さを見せてくれました。



5/9  
火

## 秋の豊作を願って 乙女リンゴの摘花作業

南小学校3年生109人が、赤砂崎公園北側にあるリンゴ園にて、乙女リンゴの摘花作業を体験しました。

リンゴ農家の方から指導を受け、中心に咲く花だけを残して他の花を一生懸命摘み取っていました。コンテナを重ねて高いところも背を伸ばして作業をしている子もいました。

秋の収穫が楽しみです。



5/9  
火

## 中学生海外研修第1期生 ニュージーランド研修の成果を発表

町文化センターにて、3月19日から28日にニュージーランドで語学研修などをした中学生の海外研修報告会が行われました。

報告会では、プロジェクターで写真を映し、一人ひとりが海外研修で学んだことなどを発表しました。

よりいっそう英語を話すことができるようになりたいなど、研修を通じて外国語学習の意欲が高まった様子でした。





5/13  
(土)

## 多くの皆様にご観戦いただきました 第40回信毎諏訪湖レガッタ開催

5月13、14日の2日間に渡り、第40回信毎諏訪湖レガッタ・第18回全国ナックルフォア大会が開催され、約200クルーが力漕しました。

今回は、40回記念事業として、早稲田大学と慶應義塾大学のクルーによる「エイト艇特別レース」が行われ、多くの方が観戦されました。諏訪湖ではなかなか見られない、大型のボートによる迫力あるレースに、観客の皆様から大きな歓声が上がりました。



5/14  
(日)

## 東京オリンピック・パラリンピック ホストタウン事業 オリンピックが教えるボート体験教室&セミナー

同日開催された信毎諏訪湖レガッタに合わせ、町と日本ボート協会は「オリンピックが教えるボート体験教室&セミナー」を開催しました。

諏訪市出身の元五輪選手である岩本亜希子さんら、7人の五輪選手が、地元中学生などを対象に、エルゴメーター(模擬ボート機器)の指導や、意見交換会を行いました。参加者からは、「技術だけでなくボートを楽しむ気持ちも教えてもらい、いい体験になった。」といった感想が聞かれました。



5/19  
(金)

## 移住者と一緒に 万治の石仏の田植え

農業者と移住者、町関係者で毎年恒例の万治の石仏の田植えを行いました。今年は、地域おこし協力隊の綿引さんの呼びかけで、下諏訪町に移住してきた方々も一緒に田植えを体験しました。

万治の石仏の田んぼでは、機械を使わず昔ながらの手作業で田植えを行っています。

万治の石仏と稲の緑が調和した美しい風景を見に皆さまぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



5/24  
(水)

## お箸を持つように 北小5年生が田植えを体験

北小5年生52人が農業委員さんの指導を受けながら田植え作業を体験しました。同じ月の12日に昔ながらに足で踏んで代かきを行った田んぼは、泥が下に沈み水が透き通り田植えの準備は万端。

子どもたちは、田んぼに足を踏み入れた瞬間、「わー！」と足に感じる泥の感触に驚きまた楽しんでいる様子でした。

一株一株丁寧に植えた稲の豊作を祈り収穫の時期を待ちます。

